

令和7年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	49	学校名(課程)	諏訪二葉高等学校(全日制)
------	----	---------	---------------

1 全体目標

○ 「生徒のやる気に火をつける」

- ① 自分を見つめ、可能性を発見し、着実な将来像を描き、その実現のために学ぶ。
- ② 自分を取り巻く社会への視点を持ち、自ら考え、行動できる力を育む。

2 現状・課題

1学年の文理選択、2年次の講座選択をするにあたって、自分自身の将来像、やりたいことをより具体化し、教科の得意不得意のみで選択することがないようにすることが課題である。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。

学校で言い換えた力でもよい。

- a キャリア意識の形成を図る(ライフプランニング)
- b 主体的な学習習慣の確立と確かな学力向上を図る
- c コミュニケーション能力、情報収集能力、プレゼンテーション能力の向上を図る
- d 自分を取り巻く社会の問題を自分に近づけて考え、表現できる力を育む
- e 自立心を育てる

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と捉え、生徒にも意識させる。 イ 各取り組みをつなぎ合わせ、3年間の系統的な指導を行う。〈①、④〉
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	ウ 各取り組みにおいて事前・事後指導をとおして身につけた力(基礎的・汎用的能力)の確認をする。〈②、③〉
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	エ 年度末に評価(教員、生徒自身)を行い次年度の取組や指導に生かす。 オ 社会や世界の様々な現実や課題、人間の生き方について考えさせる。〈①〉
④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	カ 知識、技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランス、言語活動の充実を図る。学んでいることと社会のつながりを意識させ、学ぶ意欲を高める。〈②、④〉 キ 家庭や地域社会の力を活用する。地域社会での体験活動を推進する。〈②、③〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・学習習慣の確立と確かな学力の向上を図るための各教科での指導 ・ペアワークや話し合いなど、コミュニケーション能力と能動的な姿勢を求める授業形態の導入。
総合的な探究の時間	・キャリア意識の形成〈1年〉キャリア講話、地元企業訪問、企業・大学研修旅行 ほか ・主体的な学習習慣の確立と社会問題への視点〈2年〉進路研究旅行、平和学習、個人探究 ほか ・論理的思考力と自己マネジメント力の育成 〈3年〉小論文指導、進路講演会 ほか
特別活動	・音楽会、文化祭、マラソン大会などの学校行事を通して、人間関係の構築と自己の育成を図る。
校外の体験活動 (就業体験活動等)	・大学研修旅行、地元企業訪問〈1年〉、進路研修旅行〈2年〉 ・就業体験活動(医療・公務員・民間企業等)・大学オープンキャンパス、ボランティア活動
地域や産業界等との連携	・「地元企業を知る」座談会、地元企業訪問〈1年〉 ・就業体験活動(医療・公務員・民間企業等) およびボランティア活動
中学校との連携 (指導の継続性)	・近隣中学校での補習支援体験 ・高校入学までのキャリア形成の振り返り ・中学生体験入学で本校のキャリア教育を説明

校内の推進体制	・学習指導キャリア教育係が中心となり、研修会を開催する。(総合的な探究の時間の取り組みにおける情報の共有、県の研修会の報告、今後の取り組み 等)
キャリア・パスポートの取組	・手帳を用いて、日々の記録を促す

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○キャリア意識の形成を図る ①自己の希望と適性を考え自己理解を深める。 ②講話や対話を通し、幅広く将来について考える。 ③学問や職業について研究する。	○内発的な学習の意欲喚起と社会問題への視点 ①進路研究を通し、進路志望の具体化を図る。 ②進路実現を意識した内発的な学習意欲の喚起。 ③平和学習を通し、社会問題への視点を育む。	○論理的思考力と自己マネジメント力の育成 ①自らの進路希望と社会との接点を考え、職業観を深化させる。 ②論理的に考え、表現する力の育成。 ③ 計画的で粘り強い学習への取り組み。
主 な 取 組	○大学の出前講座 ○大学・企業への研修 ○「地元企業訪問」座談会 ○「地元企業を知る」座談会 ○大学の学問研究	○大学の学問研究 ○大学の出前講座 ○広島原爆についての平和学習	○小論文 ○進路講話 ○大学の出前講座 ○卒業生と語る会
評 価	・生徒意識調査(県教委) ・個別面談・教員アンケート・相互評価	・生徒意識調査(県教委) ・個別面談・教員アンケート・相互評価	・生徒意識調査(県教委) ・個別面談・教員アンケート・相互評価

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動	その他(面接・評価等)
1 年	4 シラバス説明 情報Ⅰ「情報社会の問題解決」 家庭「自分・私」「子ども」 保健「現代生活と健康」 7	進路講演会 適性検査 「地元企業訪問」座談会	オリエンテーション 芸術鑑賞 生徒総会 文化祭 音楽会	学習習慣アンケート 進路希望調査 面談週間 三者懇談
	夏 休	「地元企業訪問」座談会	就業体験(医療・公務員・民間企業等) オープンキャンパス □ ボランティア活動 探究研修	
	9 家庭「衣生活」「食生活」 12 国語「漢文による言語文化」	「地元企業訪問」座談会 文理選択を考える 三者共催講演会 諏訪園工業メッセ 地元企業を知る座談会 大学企業研修 進路講演会	体育デー 文理選択希望調査 人権教育講演会 マラソン大会 生徒総会	進路希望調査 学習習慣アンケート 面談週間
	1 情報Ⅰ「情報社会に生きるわたしたち」 家庭「住生活」「消費・環境」「高齢者と福祉」 英語「平和を考える」 3 国語「近現代の言語文化」	探究テーマの設定 探究計画の作成 探究計画発表会(ポスターセッション)		生徒意識調査(県教委) 年間評価
	春 休		就業体験(医療・公務員・民間企業等) オープンキャンパス □ ボランティア活動	次年度の計画
2 年	4 保健「安全な社会生活」 公共「公共の扉」 「社会形成に参画する」 7	探究テーマの設定 探究計画の作成 各自のテーマの情報収集・分析	芸術鑑賞 生徒総会 文化祭 音楽会	進路希望調査 学習実態調査 面談週間 三者懇談
	夏 休		就業体験(医療・公務員・民間企業等) オープンキャンパス □ ボランティア活動 探究研修	
	9 国語「評論理的表現の批評と討論」 保健「生涯を通じた健康」	各自のテーマの情報収集・分析 探究中間発表 各自のテーマのまとめ	体育デー 科目選択希望調査 人権教育講演会	進路希望調査 面談週間 学習実態調査

	12	学部学科説明会 次年度講座選択について 三者共催講演会 修学旅行	マラソン大会 生徒総会	
	1	探究発表会(ポスターセッション)		生徒意識調査(県教委) 年間評価
	春 休		就業体験(医療・公務員・民間企業等) オープンキャンパス ボランティア活動	次年度の計画
	3 年	4 政治経済「労働者の権利」「現代の雇 用・労働問題」 7 夏 休 9 12 1 3	社会問題について考える (小論文・プレゼンテーション) 進路講話 卒業生と語る会 芸術鑑賞 生徒総会 文化祭 就業体験(医療等) オープンキャンパス ボランティア活動 三者共催講演会 体育デー 音楽会 人権教育講演会 マラソン大会 生徒総会 受験報告書・合格体験記	進路希望調査 学習実態調査 三者懇談 進路希望調査 生徒意識調査(県教委)